

生活者

生活と政治をつなぐ情報紙

通信

No.362
2021.11.1

東京・生活者ネットワーク

発行 東京・生活者ネットワーク
〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町2-19-13 ASK ビル4・5階
TEL.03-3200-9189 FAX.03-3200-9274
Eメール tokyo@seikatsusha.net
URL https://www.seikatsusha.net
発行責任者 山内玲子
定価 年間1000円・1部100円 郵便振替口座 00130-3-18417
毎月1回1日発行 1994年5月23日第三種郵便物認可

生活者ネットワーク3つのルール

1

議員は交代制(ローテーション)

生活者ネットワークの議員は、最長でも3期12年で交代します。議員を職業化・特権化せず、世代交代を進めることで参加の層を広げます。任期を終えた議員は、市民政治を広げるための活動や地域活動などに、その経験を活かします。

2

議員報酬は市民の政治活動資金に

生活者ネットワークの活動はカンパで支えられています。議員報酬は、市民の政治活動資金に活かします。お金の流れは公開し、政治資金の透明化をはかっています。

3

選挙はカンパとボランティアで

選挙は、政治に参加する入り口です。みんなでカンパ(カンパ)と知恵や努力(ボランティア)を出し合い、選挙を行います。

都議会ネット

■2022年度東京都各局予算要求概要発表。

地域ネット

八王子ネット

ウィークエンドチャンネルpart8
11月13日(土) 19:00~20:30 オンライン
開催 ゲスト:くぼいなみ(「憲法のおはなし会」主宰) MC:鳴海有理(前市議) hachioji-net@nifty.com 042-623-8802

八王子ネット

政治カフェ
11月16日(火) 13:30~15:30 北野市民センター第1会議室(京王線北野駅北口) 参考本『太平洋戦争への道 1931-1941』半藤一利・加藤陽子・保坂正康共著(NHK新書)
本の紹介:島袋善弘 042-623-8802

府中ネット

まちカフェ「SDGsカードゲーム」にチャレンジ
11月21日(日) 13:30~14:30 片町文化センター講堂(京王線分倍河原駅) 主催:運動グループ・府中地域協議会 042-360-4443

世田谷ネット

希望をもって生きるまち~認知症とともに~
11月25日(木) 14:00~15:30 ZOOM配信 講師:大熊由紀子(科学ジャーナリスト/国際医療福祉大学大学院教授) コーディネーター:高岡じゅん子(区議) setagaya@seikatsusha.net 03-3420-0737

小金井ネット

沖縄から見た中国~尖閣と基地問題
11月27日(土) 14:00~16:00 上之原会館AB室(JR武蔵小金井駅北口5分) & オンライン 講師:泉川友樹、米須清真 主催:小金井・生活者ネットワーク平和部会・子ども部会 koganei@seikatsusha.net 042-387-1068 080-5007-9407

練馬ネット

9条スタンディング(毎月9日)
12月9日(木) 12:00~13:00 練馬駅南口(西武池袋線・大江戸線) 主催:生活者ネット9条の会 03-3993-4899

生活者ネットワークは東京都内34の自治体にあり、都議1人、市・区議39人の女性議員とともにそれぞれの地域課題に取り組むと同時に、市や区をこえた「東京問題」には全体で取り組んでいます。

東京を生活のまち、安心・共生・自治のまちにするために発言を続けます。



▲八王子市の学校給食を有機無農薬食材にする会のメンバーでよつば給食を視察

▶児童保育所の子どもたちに、夏休み中の5日間、昼食を提供

八王子市で夏休み昼食拡大中 児童保育所の子どもを対象に12校で実施!

八王子市では、夏休みに、児童保育所を利用する子どもたちの希望者に対して、5日間の昼食提供を行っています。以前より、夏休み明けの新学期になんとかなく体調のすぐれない子どもも散見される▼児童保育所を利用する児童の保護者から、夏休みの児童利用に際し弁当作りが負担といった声が上がっている——こともあり、子育て支援策として取り組んでいます。

他自治体に先駆けて始まった八王子市の夏休み昼食は、2019年度2校での試行実施を経て、2020年度は4校今

年度は12校と拡大。給食室で作った昼食を校舎から外に持ち出すことはできないため、敷外に設置されている児童保育所の子どもたちは学校へ移動して昼食を摂る方法で行っています。

今後の全校展開をめざし、今年度は、12の児童保育所委託事業者全てが1校ずつ実施するという形がとられました。

夏休み中の5日間、児童の子どもたちに昼食を提供

昼食は事前申込み前払い制で費用は1食300円(牛乳なし)、アレルギー対応はありません。家庭でも作ることができるように「お土産レシピ」を持ち帰ります。栄養士が給食と同じ食材を発売し、八王子産の食材も取り入れています。試行実施では、給食調理員が調理しましたが、給食調理委託事業者との契約更新の際に、夏休み中の昼食提供ができるよう仕様書を変更しています。様々な学年が、同じ教室で温かくておいしい昼食を食べるワケ

八王子市の学校給食を有機無農薬食材に!

八王子・生活者ネットワークでは今年4月11日、オーガニック給食実現にむけて作戦会議を開催。早速、「八王子市の学校給食を有機無農薬食材にする会」が立ち上がりました。環境に負荷をかける農法による生産者を、学校給食で買い支え、子どもたちに安全でおいしい給食を届ける! 理想の循環をめざし、できることから少しずつ実現したいと考えています。まずは現状の把握から。市の担当所管、学校給食集荷配送事業者や、地元農家への聞きとり、畑見学などを行いながら、市への提案、市民としてできる取り組みにつなげていきます。



八王子・生活者ネットワーク市議会議員 きたあや

日本政治に問われる 緑の復興への政策転換

メルケル後の ドイツ新政権への 期待と課題

9月26日に行われたドイツ連邦議会選挙は、キリスト教民主・社会同盟(CDU・CSU)と社会民主党(SPD)による大連立政権のメルケル首相(CDU)の後任を決める選挙であった。メルケル首相は、16年間、ユーロ危機、ウクライナ危機、難民受け入れ、コロナ・パンデミック等、批判に晒されながらも、多くの危機マネジメントに従事した。

選挙戦で最も重要な争点は気候保護であり、SPDの首相候補ショルツは、「気候保護のための首相」を掲げ、90年同盟・緑の党(緑の党)は「気候政府」をつくり、2030年までに脱石炭火力を前倒することを訴えた。さらに、最低賃金の上げや支払える住宅(家賃)等社会的公正が重要なテーマである。

その結果、SPDが僅差で第一党25.7%を獲得し、CDU・CSUは戦後最低の得票で24.1%、第三党の緑の党はこれまでで最高の14.8%を獲得し、自由民主党(FDP)が11.5%である。CDU・CSU、緑の党、両党の首相候補の失点もあり、SPDの首相候補ショルツ財務相は実績と安定感があり、選挙前数週間で急浮上し、第一党を獲得した。10月18日の時点で、シンボルカラーから信号連立といわれるSPD(赤)、緑の党、FDP(黄)の初の三党連立政権を、めざして本格的に連立交渉が開始される。

ドイツでコロナ下でも気候保護が大きな課題になっているのは、次のような取り組みがすでにあるからだ。これまで、2022年にすべての原発を廃炉にする脱原発、エネルギー転換・交通転換・農業転換により気候保護政策に取り組み、2019年に2050年までの温室効果ガス排出実質ゼロを実現する法的義務を課する気候保護法を制定した。2020年6月には、気候危機とコロナ・



メルケル後に世界が目にしたドイツ連邦議会選挙。SPDの首相候補ショルツは、「気候保護のための首相」を掲げ支持拡大。18日時点で、信号連立といわれるSPD(赤)、緑の党、FDP(黄)による初の三党連立政権をめざして交渉が本格化している

パンデミックによる危機を克服するグリーン・リカバリー(緑の復興)のための1300億ユーロ(約16兆9千億円)の景気プログラムを決定した。公共投資が民間投資の先駆けとなり、脱炭素のための構造転換を促す政策である。また、先の気候保護法に対して青年たちの世代間公正を求める訴訟が行われ、2021年4月に憲法裁判所は2030年以降の具体的な措置がないことから部分的違憲判決を出した。そのためメルケル政権は目標年を2045年に前倒する改正法を成立させた。予想される信号連立政権は、さらに意欲的な気候保護政策に取り組もうとしている。

日本でも、気候保護を重視する政策転換を行い、気候危機とコロナ危機を同時に解決するグリーン・リカバリーの議論を行い、政府、野党、市民の間で十分な熟議が行われることが望まれる。



坪郷 實
早稲田大学名誉教授

Information

親子で学ぶ連続工作教室 ふ〜ふ〜発電でXmasイルミネーション

1回目・11月21日(日) 14:00〜16:30、2回目・28日(日) 14:00〜16:30 武蔵野スイングスカイルーム(JR武蔵境駅) 3回目・点灯式12月11日(土) 16:30〜18:00 三鷹駅前 参加費:1組500円(材料費) 対象:小学3〜6年生と保護者10組 NPOむさしの市民エネルギー musolar2013@gmail.com 090-6015-8706

原発いらない金曜行動

11月26日(金) 18:30〜19:45 首相官邸前(国会議事堂前駅、永田町駅、溜池山王駅) 発言:鎌田慧(予定)、落合恵子(予定) 市民のスピーチリレー 「原発いらない金曜行動」 実行委員会 090-4074-4955 (久保) 090-9105-9469 (乾)

第23回朝鮮文化とふれあうつどい

11月28日(日) 10:30〜15:00 府中公園(京王線府中駅北口8分) フリーマーケット、模擬店、朝鮮料理のコーナー、テコンドーの演武、お楽しみ抽選会など、在日一世と家族の肖像写真展、特別ライブ:POE(朴保ばくぼー)、李政美(いぢよんみ) 主催:チマ・チョゴリ友の会 後援:東京都・府中市 TEL/FAX03-3321-6677 090-3085-7557 (松野)

森信潤子監督作品

「大平農園405年目つなぐ」オンライン上映会にご参加ください。

■日時:2021年12月4日(土) 13:30〜15:30

■場所:お好きな場所からZoomで

■定員:100名

■参加費:無料

■申込締切:11月27日(土)

※参加申込締切日以降に、参加URLをお送りします。

■主催:生活クラブ運動グループ世田谷地域協議会

※世田谷・生活者ネットワークもメンバー団体として、ともに活動しています。

■問合せ・申込み:setakatte@gmail.com

住宅地のまんなか、世田谷区等々力で400年続く大平農園は、農薬禍に遭った先代が「土づくりは堆肥づくり」と始めた有機農業の伝承地です。

多くの人に関わって農園が続けられ、生活クラブの組合員も古くからつながっています。自然が循環するやさしい農法、ていねいに農作物を育て自然と向き合う人々、そして直面する課題……、大都市に暮らす私たちに、いま、必要なことはなんでしょうか? 食や農に関心を持つすべての人に観賞してもらいたい映画です。



大平農園 405年目つなぐ オンライン上映会

2021.12/4(土)13:30〜15:30

場所:お好きな場所からZoomで 定員:100名 参加費:無料

2021年都議会第3回定例会を終えて 大規模災害への備え見直しの機会に

東京・生活者ネットワーク都議会議員

岩永やす代 [国分寺市・国立市]

都議会REPORT



衆議院選挙が視野に入った9月18日、東京21区市民連合連絡会によるアビール行動に参加。立川駅北口デッキにて

都議会開会中の10月7日夜に発生した地震は、都内でも震度5強を観測し、けが人が出たほか、舎人ライナーの脱輪事故や水道管の漏水、停電などの被害がありました。電車が止まったため帰宅困難者が多数発生。一時滞在施設が設置された地域もありました。施設の数が時間、周知・誘導に對して課題が残りました。

大規模な首都直下地震が予測されるなか、帰宅困難者対策を始め都や民間事業者の対応を点検し、備えるよう求めました。来年度から発達障がいのある子どもが在籍校で支援を受ける特別支援教室の教員配置基準が減らされるため、多くの保護者から不安な声が寄せられています。生活者ネットワークは、障がいの有無にかかわらず、同じ教室で

今議会の所信表明で小池知事は、同性パートナーシップ制度の検討を表明しました。性自認及び性的指向に関する施策については、人権条例制定の際もその後の基本計画策定時にも、生活者ネットワークは当事者こそが議論に参加するように求めてきました。が、東京都はこれまでアンケートやヒアリングなど意見聴取にとどまっています。LGBTQの人たちが長年抱えている困難を解決できる制度にするためには、制度設計の議論の真ん中に当事者が参加できる場をつくるべきです。

同性パートナーシップ制度は当事者参加で

インクルーシブ教育にむけた支援の拡充を

ともに学ぶインクルーシブ教育を、と長年求めてきました。本来は通常学級での学習環境を整えることが重要であり、スキルのある教員の加配や個別支援などが必要で、今定例会の文書質問では、指導の質の確保・向上のために教員の増加を求めるとともに作業療法士の導入を提案し、教員の研修などを要望しました。インクルーシブ教育にむけて、まずは、特別支援教室を充実することと在籍する通常学級の困難を解消すべきです。



気候危機アクションに都議会議員有志で参加。都庁前都民広場で。9月24日

都立・公社病院の地方独立行政法人化の定款に反対

都立病院や公社病院は、今回の新型コロナウイルス対策として感染した患者の受け入れ対応でも重要な役割を果たしており、その他の行政的医療や地域医療における役割も重要です。また、独法化の計画策定時には新型コロナウイルス感染症は想定されていませんでした。こうした新たなパンデミックにおける医療現場の実態や役割をしっかりと検証した上で検討が行われるべきであり、生活者ネットワークは、定款に反対しました。

白井なおこ

しらい・なおこ



日野・生活者ネットワークは、来年2月20日投票の日野市議会議員選挙にむけて、現職・白井菜穂子の擁立を決定しました。

日野市議選 2022年2月13日告示・20日投票

●1971年埼玉県生まれ、日野市で育つ/光塩幼稚園・日野市立南平小卒/日本女子大付属中・高卒/94年日本女子大学卒/舞台芸術、文化事業、スポーツイベントなどの仕事に携わる/2012年大津市男女共同参画審議会公募委員/嘉田由紀子滋賀県知事(当時)主宰の未来政治塾第1期生/13年日野市で生活クラブ生協に加入。まち日野三沢コミュニティを立ち上げる/同世代の母親たちと原発や憲法などの学習会、映画会を開催/14年東京都児童福祉審議会公募委員/17年日野市議会議員初当選/環境まちづくり常任委員会副委員長、議会改革特別委員ほか

2022年2月 日野市議選にむけて

2022年2月 町田市議選にむけて

町田・生活者ネットワークは、来年2月20日投票の町田市議会議員選挙にむけて、新人・笹倉みどり、土谷雅美の2人の擁立を決定しました。現職・わたべ真実からの交代をめざします。

町田市議選 2022年2月13日告示・20日投票

笹倉みどり

ささくら・みどり



●1973年町田市生まれ/きそ幼稚園・忠生第三小・町田第三中卒業/都立町田高校卒業/93年大妻女子大学短期大学部日本文学科卒業/2006年~冒険遊び場スタッフとして活動/11~14年冒険遊び場運営団体理事/17~18年障がい福祉専門ヘルパーステーションに勤務、知的障がい者の移動支援に携わる/18~21年子育て、教育関連書籍出版社に勤務/21年町田・生活者ネットワーク政策委員●趣味:和裁・和装

土谷まさみ

つちや・まさみ



●1964年札幌市生まれ/江別市大麻東小・大麻東中卒/北海道札幌啓成高校卒業/85年北海道立保育専門学校卒業/心の里親乳児保育園勤務(現:心の里親保育園)/89年~町田市在住/2000~05年ヘルパー2級講習を受け介護の仕事をする/05~11年多摩南生活クラブ生活協同組合理事長/11~13年生活クラブ生協・東京副理事長/13~19年生活クラブ生協・東京理事長/19~21年子育て広場運営のかたわら、社会的養護下の若者就労支援に携わる

編集後記/先に行われたドイツ連邦議会選挙では、中道左派・社会民主党(SPD)が第1党となり、左派連立政権の誕生が目前となった。「社会的公正」を政治の基軸に、「グリーンリカバリー」の促進を共通で、最大の政策テーマに置くドイツ。一方、日本では昨19日、第49回衆議院選挙が公示され、12日間の選挙戦がスタートした。与党が過半数の議席を確保して愚劣極まる連立政権を継続するのか、立憲民主党、共産党、社民党、れいわ新選組の野党4党が共通政策を打ち出す「野党共闘」の動きが奏功して、政権交代を実現するのか、が最大の焦点だ。この紙面がお目に留まるころ、私たちは「政権交代」の4文字を噛みしめているだろうか。結果は、いま私たちの手の中にある。(加藤)